

江 東 屋 上 菜 園 瓦 版 No.221

水彩都市江東こころ美しい日本の再生 安全・安心まちづくり

お江戸観光エコシティー 江東屋上菜園の会 江東区千田 13-10

イタリアの農地は日本の3倍で、有機農業は30倍の大差

6月は、ジャガイモ 3080 g、キュウリ 2860 g、トマト 2250 g、
コマツナ 580g、ニラ 400 g、ナス 300 g 計 9.7kg と豊作だ。

都議選が裏金自民の大敗となり、公明党をはじめ、共産党、
維新、れいわ等々の既存の政党が苦戦することになった。

先月、イタリアの農業・有機農業についての講演を聞く機会
を得た。国土面積や山地 70%等似ているが、農地面積はイタリ
アが日本の3倍、有機農業は日本が 0.7%に対し、20%と30倍
と大きな差となっている。イタリアでは食を多角的に捉えられる食科学大学をスローフード協会が
創立し、食とは生産加工技術、社会学、経済学、文化人類学、マーケティング、食品法、ツーリ
ズム、美学...でもあるから、幅広い分野を横断的に学ぶことが重要だと唱えて始まったという。

いざ戦争になれば、食糧安全ほど大切なものはない。米価の高騰とトランプ関税を機に、自動車
に特化した感のある、工業中心主義の国のあり方を抜本的に考える絶好のチャンスかと思う。
今までは工業の成長こそが日本の経済成長や安全に最適と考えてきたが、今後は一人ひとりの食の
安全、生活を支える職の確保、自由と人権を安全保障のベースに置いた地域や国のあり方・政治を
一人ひとりの民主主義のもとに進めなければならない。他国の資源に依存した工業優先主義か
ら農林水産業・製造業・地元の土建業重視の国に変えるべきではないだろうか。(文責 中瀬)



コマツナ



トマト



ネギ



ニラ



イチゴ



ミカン



オオバシソ



キュウリ



ナス



サトイモ



サマーオレンジ



バジル